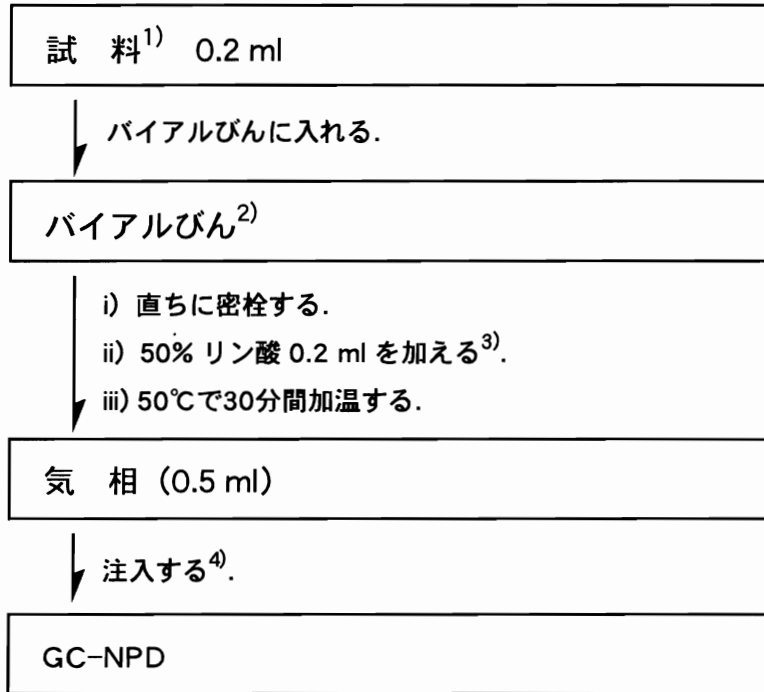


(2) 気化平衡・ガスクロマトグラフィー (GC)

i) 前処理



【注 解】

- 1) 試料は血液など.
- 2) テフロンセプタム・スクリューキャップ付きバイアルびん.
- 3) 25 G 針付き 0.5 ml ガラスシリンジを用い、セプタムを刺して加える.
- 4) ガスタイトシリンジあるいは 25 G 針付き 1 ml ガラスシリンジを用いる.

ii) GC の条件

装 置 : ガスクロマトグラフ, 窒素-リン検出器 (NPD) 付き
カラム : GS-Q, 30 m X 0.53 mm i.d.
温 度 : カラム 130℃ ; 注入部 200℃ ; 検出器 250℃
キャリアーガス : ヘリウム 4.7 ml/min

【文 献】

1. Seto Y et al. Anal Chim Acta 1993 ; 276 : 247-259.